

●新刊のご案内

木地屋幻想 紀伊の森の漂泊民 [2020年6月刊]

桐村英一郎 [元朝日新聞記者] = 著

◎四六判上製 / 168頁 / 本体 2000円 / ISBN978-4-909544-08-7 C0039

熊野の山中に、 幻の漂泊民を追う！

山窩（さんか）とならび、その実像が謎に包まれる漂泊民・木地屋（きじや）。いにしえより、良木を求め、山々を渡り歩きながら椀や盆を作った。ロクロを発明したとされる惟喬親王を祖に持ち、天皇の綸旨（命令書）を携え、どの山でも八合目以上なら原木切り取りの特権が与えられていたともされる。

熊野在住の元新聞記者の著者が、木の国・紀伊の深い森にかすかに残された木地屋の足跡、言い伝えをたどり、近代の訪れとともに消えてしまった木地屋の幻影を追った一冊。

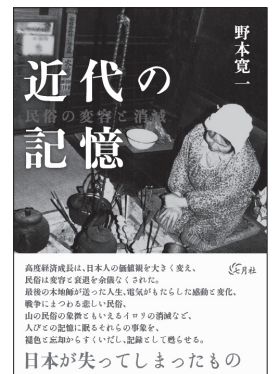


好評
2刷

近代の記憶 民俗の変容と消滅 / 野本寛一

半世紀近く日本を歩き続けた民俗学者が聞き取った失われた民俗の記憶。

最後の木地師が送った人生、電気がもたらした感動と変化、戦争にまつわる悲しい民俗、イロリの消滅など、人びとの記憶に眠る民俗の残像を、褪せと忘却からすくいだし、記録として甦らせる。



株式会社 七月社

☎182-0015 東京都調布市八雲台 2-24-6 電話 / FAX : 042-455-1385

七月社	帳合・番線	桐村英一郎=著 木地屋幻想 紀伊の森の漂泊民 四六判上製 / 168頁 / 本体 2000円 / 978-4-909544-08-7 C0039	冊
		野本寛一=著 近代の記憶 民俗の変容と消滅 四六判上製 / 400頁 / 本体 3400円 / 978-4-909544-02-5 C0039	冊

ご注文はJRCへ ☎ FAX 03-3294-2177

* 返品条件付き注文扱い

* JRC 経由ですべての取次への出荷が可能です